

特集1 図書委員研修会の報告

2022年11月12日（土）、他校の図書委員さんとの交流会がありました。計8校が雲雀丘学園に訪れて、新しい図書館をお見せすることができました。交流会では、他校での図書委員活動や読書推進活動の内容を知ることができ、参考になりました。また、グループに分かれて、本を用いたミニゲームを行いました。グループのメンバー達と必然的に話すことになるので、交流を深めるきっかけになり、僕は灘の人と仲良くなれました。とても充実した交流会になり、何より他校の生徒さんたちとの関わりができたことを嬉しく思います。(高1B 玄野)

☆第一部「アイデアを持ち寄って」(高2 A上山)

委員長として、副委員長の前田さんと共に本校図書委員の取り組みを紹介させていただきました。

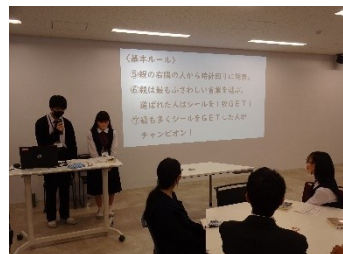
例えば、本校図書委員が4つのセクションに分かれて活動していることや、推しの一行を紹介する取り組みなどについてです。他校の図書委員の取り組みも面白く、超絶貴重な機会になりました。交流会で得たアイデアを活かし、より良い図書館を、より良い委員会を、作っていきたいものです。



☆第二部「本を持ち寄って」(高1E 中村)

第二部は「みんなで本をもちよって」というゲームの司会を吉住さんと共に務めさせていただきました。

このゲームは所持している本を使ってお題に合う文を見つけて大喜利でも本気でも可、そして発表していくというゲームで他校の図書委員の皆さんもとても楽しんで参加していました！いくつかの班に分かれて交流し、最後には各班のチャンピオンが全員の前で発表！とてもお題に合う名言や面白い回答を聞くことができました。初対面ながら皆んな仲が深まっていて良い交流会だったなと思いました！



カードゲーム「みんなで本を持ち寄って」紹介

研修会で用いたゲームは、5～6人でカンタンに遊べます。やってみてほしい人は、図書館カウンターに置いてあります。

特集2 先生へのインタビュー(第3回)

平井悠貴 先生 (国語科、高2A担任、中女バレー部顧問)

図書委員だよりの中で最も読まれていると言っても過言ではない先生インタビュー、今回は国語科から平井先生が登場です。(担当：高2B 種植)

Q.子供の頃に読んでいた本はなんですか？

A.『リンの谷のローワン』シリーズかな。

ファンタジーの本で、小さい頃は本がすごく好きで、子供ながらにすごくワクワクしながら読んでいた記憶があります。

Q.日本人作家と外国人作家でそれぞれ好きな人はいますか？

A.日本人作家は一人をたくさん読むことがあんまりなくて、こだわりはそこまでないのですが、「森沢明夫」とか「重松清」とか「宮部みゆき」とかですかね。

外国人作家は自分が大学で研究していた「エリック・ファーフ」の人ですね。ずっとこの人を研究していたので好きだと思います。

Q.今まで読んだ本で印象に残っている本は何ですか？

A.村上龍の『インザ・ミソスープ』かな。全然おすすめできませんが…。大丈夫かな？

それと、エリック・ファーフの『わたしは灯台守』と『長崎』かな。

自分が大学で研究していた主な二冊なので今までの人生で二冊目に読み込んだ本ですね。

一番は『ハリーポッター』シリーズです(笑)



平井先生、ありがとうございました。次回はどの先生が！？お楽しみに！！

特集3 編集部員の「勝手にオススメ! ジャンル別本」

後期編集部員が独断と偏見で、好き勝手にジャンルまで決めて、おすすめの本を紹介します。



ファンタジー×猫 どちらかだけでも好きな人にオススメ!
「百貨の魔法」 村山 早紀

ファンタジーですが、本当にこんな話があったらいいなと思えるような物語です。この本を読めば、きっとあなたの願いも星野百貨店の白い猫が叶えてくれるはず!! (中1A 下田凜)

今の世界の出来事をざっくりと知りたいそのあなたに!

「知らない恥をかく世界の大問題13(現代史の大転換点)」 池上 彰

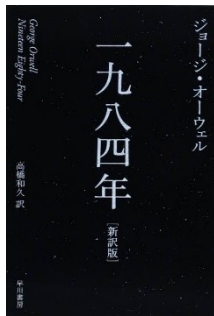
アメリカ中間選挙やロシアのウクライナ侵攻、中国の海洋進出による米中関係の緊迫化など2022年は大きく歴史を変化する様な出来事が沢山ありました。そもそもなぜロシアはウクライナに侵攻するのか? またアメリカの中間選挙はどの様なものなのかを解説しています。2022年の節目であるからこそ、この本を読んでみてはいかがでしょう? ちなみにシリーズ化されており、去年も出版されています。是非読んでみてください!! (中2B 山崎文暁)



とにかくおすすめ!

「1984年」 ジョージ・オーウェル

「党」への服従を強いる「オセアニア」の体制に以前から不満を抱いていた主人公「ウィントン」。彼は「ジュリア」と恋に落ちたのを契機に伝説的な裏切り者「ゴールドスタイン」率いる反政府地下運動に心を惹かれていき……。 (中3C 並木竜ノ介)



天才数学者による完全犯罪と純愛

「容疑者Xの献身」 東野 圭吾

天才数学者でありながら不遇な日々を送っていた高校教師が、想いを寄せる人を守る為に完全犯罪を企てるという物語。映画化もされていて人気のある作品です。ミステリとしての完成度はもちろん、登場人物の心情に心を揺さぶられます。無駄のない文章で読みやすいので一気に読んでしまうのではないのでしょうか。 (中3D 鈴木彩華)



本好きのための、本好きに捧ぐ、新感覚図書ファンタジー!

「本好きの下剋上」 香月 美夜

魔法はあるのに本が無い! 突然別の世界に来てしまった、本が大好きな少女メインが本作りに命をかける! (高1F 村田かな美)



親友がいて考察好きなひとは余韻が残るであろう

「本と鍵の季節」 米澤 穂信

とある男子二人が不気味な図書室で笑う仲になり、不可解な出来事に遭遇する物語です。余韻がすごくて、寝不足になりました。(高1B 玄野真良)

青春小説好きやボカロ好きまで、本が苦手な人でも読める!

「シエマ」 三月 みどり

主人公はある事がきっかけで大きな間違いを起こしてしまった。居場所を失って塞ぎ込んでしまった彼、そんな彼が変わっていく物語。文章が苦手な人でも高校生のお話なので分かりやすく、おもしろい本です! もう一つ前の作品を見たり曲を聴いたりすると尚、おもしろさが増します!! (高1E 中村慶翔)



伝記が好きなひとにおすすめ!

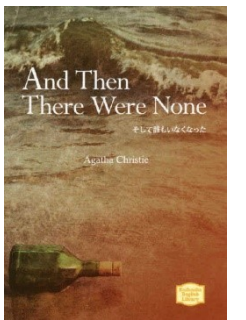
「サリバン先生」 堀ノ内 雅一

ヘレンケラーを生涯をかけて支えた、熱い女性の伝記です。(高1G 高橋晴菜)

「ちょっとホラー」が好きな人へ!

「そして誰もいなくなった」 アガサ・クリスティー

孤島に集められた10人の男女が、童謡の歌詞通りに、1人ずつ殺されていく……。 (高1H 山田千紘)



人間味に溢れた物語を楽しみたい人におすすめ

「チュベローズで待ってる」 加藤 シゲアキ

就活に失敗して意気消沈しているところをカリスマホストの零にスカウトされ、ホストクラブ「チュベローズ」で働き始めた主人公の物語です。人間味に溢れた登場人物たちが繰り広げるストーリーに、不思議と惹き込まれていきます。主人公の周りでは切ない事ばかり起きてしまいますが、どこかたくさんの愛を感じられる作品です。(高2A 上山薫)



異能力×季節×恋愛 どれかが好きな人におすすめ!

「春夏秋冬代行者」 暁 佳奈

『ヴァイオレット・エヴァーガーデン』の暁 佳奈が贈る、四季の物語。四季の代行者と呼ばれる現人神のお話です。少し長めですが楽しく、どきどきしながら読めると思います。イラストも可愛らしく、表紙買いをしてしまったのですが、読みやすく、美しく綴られた繊細な文章の虜になってしまいました。(高2B 種植莉奈)

